

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和8年度 第1回 入間市公民館運営審議会
開 催 日 時	令和8年5月15日(金) 午後1時58分 開会 ・ 午後3時20分 閉会
開 催 場 所	入間市教育センター
議 長 氏 名	岡崎幸子
出席委員(者)氏名	森田匠 西澤裕子 相原正矩 星野ふみ子 双木茂芳 岡崎幸子 高山康次 上岡富雄 小田切典子
欠席委員(者)氏名	伊與田麻利
説明者の職氏名	社会教育課 主幹 牧野尚人 社会教育課 主任 松岡美紗
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	(公民館運営審議会 すべて公開) 次第 1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 協議事項 ① 第3次公民館基本計画(令和9～13年度) について【諮問】 ② 地域学校協働活動と公民館の役割について (2) 報告事項 ① 令和7年度公民館事業報告について ② 令和8年度公民館事業計画について 4 その他 5 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	0名
配 付 資 料	1-1 第3次入間市公民館基本計画〔素案〕 1-2 社会教育関係4計画策定スケジュール 2-1 地域学校協働活動と公民館の役割について 2-2 令和7年度地域学校協働活動概要 3 令和7年度公民館事業報告について 4 令和8年度公民館事業計画について 諮問書(写)
事務局等職員職氏名	教育部部長 浅見泰志、教育部次長 増岡哲也 地域振興課副参事 晝間拓哉 社会教育課長 大石浩士、主幹 牧野尚人 主任 林田匡平、主任 松岡美紗 扇町屋公民館(地区センター)長 横川純一郎 東町公民館(地区センター)長 村山泰貴

	黒須公民館（地区センター）長 千葉茂 東金子公民館（地区センター）長 中島将之 金子公民館（地区センター）長 吉澤茂久 宮寺・二本木公民館（地区センター）長 根本章 藤沢公民館（地区センター）長 豊泉隆 東藤沢公民館（地区センター）長 関谷智昭 西武公民館（地区センター）長 水村昌秋
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

1 開会

2 議事

(1) 協議事項

① 第3次公民館基本計画（令和9～13年度）について【諮問】

事務局 大石課長より岡崎委員長に

諮問書を提出

牧野主幹より説明

② 地域学校協働活動と公民館の役割について

事務局 牧野主幹より説明

(2) 報告事項

① 令和7年度公民館事業報告について 事務局 松岡主任より説明

② 令和8年度公民館事業計画について 事務局 松岡主任より説明

3 その他

4 閉会

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
岡崎委員長 大石課長	協議事項①第3次公民館基本計画について、事務局より説明を願う。 諮問書のとおり第3次入間市公民館基本計画について諮問する。答申期限は令和8年12月末までとする。
牧野主幹	資料1-1に基づいて第3次入間市公民館基本計画の素案について説明。 資料1-2で令和8年度の今後のスケジュールを説明。
岡崎委員長	続いて協議事項②地域学校協働活動と公民館の役割について、事務局より説明を願う。
牧野主幹	資料2-1に基づいてこれまでの流れ、推進体制、概要を説明。 資料2-2に基づいて令和7年度の実施事業を説明。
岡崎委員長 双木委員	事務局より説明があったが何か質問、意見はあるか。 地域の祭りで盆踊りを教えられる人を、公民館を通じて募集している。地域住民が教える側に回ることができる貴重な事業である。
小田切委員	当事業には期待している。市内の学習支援の会の中には生徒とかかわりがあるところもある。豊岡中学校の登校見守りに携わっているのは、学習支援をしている仲間である。東町にここ広場に生徒たちが参加してくれているのも、活動の広がりを感じる。
西澤委員	高倉スマイル広場で6年活動したが、地域や学校とのつながりがまだ希薄だと感じている。地域学校協働活動推進員との関わりもなく、地域交流研修会にも声がかかっておらず不思議に思っている。豊岡中、黒須中、高倉小にかかわる他のボランティア組めばもっとできることがあると考える。高倉公民館は黒須公民館の分館となったが、地理的に離れていることもあり、融和が大変。知恵を出し合いたい不安に感じている利用者もいる。
相原委員	東町にここ広場は活発に活動しており、食事の提供や学習支援の面でも苦労しながらがんばっているように感じる。
上岡委員	上藤沢中学校区内の児童が文化協会の事業に参加してくれている。書道も体験してもらうなど、事業がよく動いていると感じる。
星野委員	民生・児童委員も兼任している。助け合い運動や声掛け運動に地域の中学生が参加してくれている。一緒に活動できる場を増やしていきたいと考える。
高山委員	元気が出るふじさわ未来ネットでは、中学生に加え、日々輝学園高等学校の生徒とも関係を作れている。
森田委員	当事業の推進は国の方針であるが、学校の課題解決には地域の力が欠かせない。現時点では実施回数やメンバーに上限があり5回では不足していると感じているので、柔軟な対応が進めばよいと考える。また、生徒・児童が学校の外に出て活動するのは良いが、責任の所在について懸念が残る。また、学校の働き方改革とのバランスもあり、

発 言 者	発 言 内 容
岡崎委員長	職員にも「楽しんで活動してもらう」方向に進めていければと考える。
岡崎委員長	現場から離れているが、中学校との関わりがあまり取れていないと感じており、関わりを作れている地域を参考にしたいと考える。
岡崎委員長	続いて報告事項に移る。①令和7年度公民館事業報告について、事務局より説明を願う。
松岡主任	資料3に基づいて令和7年度公民館事業報告について説明。
岡崎委員長	引き続き②令和8年度公民館事業計画について、事務局より説明を願う。
松岡主任	資料4に基づいて令和8年度公民館事業計画について説明。
岡崎委員長	説明について、意見はあるか。
上岡委員	東藤沢公民館は改修が入る。事業縮小が考えられるので、懸念している。
小田切委員	市民、公民館、学校で協働している。とても協力的に活動できている。他地域では、温度差があると感じるところもある。各地区で足並みをそろえ、また、他校の情報も共有していければよいと考える。
岡崎委員長	他に何か意見はあるか。なければ、これをもって終了する。
議事のとてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和 8 年 6 月 16 日 議 長 の 署 名 <u>岡崎 幸子</u>	